

平成24年門真市教育委員会第4回定例会

開催日時 平成24年4月25日（水） 午後1時30分

開催場所 市役所第2別館（教育委員会）3階 第1会議室

議事日程

- | | |
|------|--|
| 日程第1 | 会議録署名委員の指名 |
| 日程第2 | 会期の決定 |
| 日程第3 | 承認第4号 臨時代理による事務処理の承認について
(平成23年度教育補正予算の見積り申出について) |
| 日程第4 | 議案第21号 門真市立運動広場条例施行規則の廃止について |
| 日程第5 | 諸報告 |

本日の会議に付した事件

日程第1から日程第5まで

出席委員

委員長	長澤 信之
委員長職務代理者	藤原 定壽
委員	山北 昭子
委員	磯和 均
教育長	三宅 奎介

事務局出席職員

教育次長	柏木 廉夫
学校教育部長	藤井 良一
生涯学習部長	柴田 昌彦
学校教育部次長	西口 孝
生涯学習部次長	渡辺 勤
学校教育部総括参事	中野 旬史
学校教育部教育総務課長	山 敬史
学校教育部学校教育課長	苗代 敏男
学校教育部学校教育課参事	上甲 尚
学校教育部学校教育課参事	岩佐 美奈子
学校教育部学校教育課参事 兼教育センター長	満永 誠一

生涯学習部地域教育文化課長 脊戸 隆
生涯学習部スポーツ振興課長 丹路 保浩
図書館長 秋月 康宏

長澤委員長 開会宣告 午後 1 時34分

日程第 1 会議録署名委員の指名

長澤委員長より 藤原 定壽 委員を指名

日程第 2 会期の決定

本日 1 日と決定

日程第 3 承認第 4 号 臨時代理による事務処理の承認について
(平成23年度教育補正予算の見積り申出について)

臨時代理による事務処理の承認について（平成23年度教育補正予算の見積り申出について）、山教育総務課長が次のように説明した。

本件は、平成23年度一般会計補正予算において、平成24年 3月31日付けで専決補正を行ったものです。

まず、議案書 2 ページの平成23年度教育補正予算見積書をご覧ください。

内容ですが、まず歳入として、文化芸術振興寄附金としての総務費寄附金25万円、教育費寄附金として86万 8 千円、次に財産運用収入として、文化芸術振興基金利子21万 8 千円と教育振興基金利子 1 千円の計21万 9 千円をそれぞれ収入するものです。

一方、歳出としては、文化芸術振興寄附金25万円と文化芸術振興基金利子21万 8 千円の合計額46万 8 千円を文化芸術振興基金積立金に、また、教育費寄附金86万 8 千円と教育振興基金利子 1 千円の合計額86万 9 千円を教育振興基金に、それぞれ積み立てるものであります。

[全委員異議なく、議決]

日程第 4

議案第21号 門真市立運動広場条例施行規則の廃止について

門真市立運動広場条例施行規則の廃止について、丹路スポーツ振興課長が次のように説明した。

議案書 4 ページです。

門真市立運動広場を11月30日で閉鎖するにあたり、本案を提出するものです。

なお、附則として本規則の施行日を平成24年12月 1 日とするものです。

[全委員異議なく、議決]

日程第 5

諸報告

長澤委員長より、諸報告については報告をした後、質疑応答となる旨説明があった。

番号 1 平成24年度門真市一般会計当初予算について

平成24年度門真市一般会計当初予算について、柏木教育次長が次のように説明した。

教育予算については、平成24年門真市教育委員会第 2 回定例会に上程しました議案第14号平成24年度教育費当初予算の見積り申出についての審議時に、教育委員会関係予算については、詳しく説明をしましたので省略し、今回は門真市一般会計当初予算の主な概要についてのみ報告します。

諸報告資料の 1 ページをご覧ください。

はじめに平成24年度収支全般については、「選択」と「集中」による自律発展都市づくりに向け、「公民協働」を幹とし、「教育の向上」「まちづくり」「産業振興」の 3 本柱に重点を置くとともに、各分野にわたり、積極的な予算編成となっております。

次に一般会計予算の総額ですが、580億8,400万円で対前年度15.6%増、額にして78億5,000万円の増となっております。

主な歳入では、市税が176億4,655万3千円で対前年度2.4%減、地方交付税が63億4,000万円で対前年度3.6%減、国庫支出金が141億150万5千円で対前年度1.5%増、府支出金は37億825万2千円で対前年度比11%増、諸収入が15億1,102万6千円で対前年比216.8%増となっております。この主な要因は、第一中学校の建物補償等によるものです。

次に主な歳出では議会費は4億5,405万円で対前年度比9.3%減となっております。この主な要因は、地方議会議員年金制度の廃止に伴うものです。

次に、総務費では98億1,781万円で対前年比79.4%増となっております。これは、土地開発公社の解散に伴う補償金の約36億9,500万円、仮庁舎整備工事費の6億2,000万円などによるものです。

次に土木費では71億1,396万円8千円で対前年度比59.2%の増となっておりますが、これは住宅市街地総合整備事業の増加分などによるものです。

次に教育費では、39億6,430万3千円で対前年度9.7%減となっておりますが、これは市立運動広場建築物等撤去工事及び青少年活動センター建設工事費で約4億4,900万円の増、また教育向上に向けた各種施策を実施するものの、門真はすはな中学校建設費の割賦払金が約10億2,600万円の減少によるものです。

次に公債費は、土地開発公社の健全化に伴う市債の借り換え等により51億2,115万8千円で対前年度比23.1%増となっております。

以上、平成24年度における本市の財政運営が「教育の向上」「まちづくり」「産業振興」の3本柱に重点をおいた予算編成になっており教育にかかる期待の大きさとともに、その責務の重要性を痛感しているところです。

私たち、教育委員会事務局職員にとりましては、教育予算を効率的に運用し、市民の信託に応えるべき緊張感をもって今後執行してまいる覚悟でございます。

番号 2 平成23年度門真市一般会計繰越明許費繰越計算書について

平成23年度門真市一般会計繰越明許費繰越計算書について、山教育総務課長が諸報告資料に基づき、次のように説明した。諸報告資料5ページをお願いします。

本件は、第1回定例会にて議決を賜りました繰越明許費について、繰越計算書を調製し、地方自治法施行令第146条第2項の規定に則り、報告するものです。

内容としては、脇田小学校防災備蓄倉庫整備事業について、1,806万8千円を、未収入特定財源として、国府支出金505万円、地方債990万円と、一般財源311万8千円とともに繰越したものです。

次に、大和田小学校外2校（二島、北巢本）耐震補強工事について、7億4,121万8千500円を、未収入特定財源として、国府支出金2億412万3千円、地方債5億3,650万円と、一般財源59万5千500円とともに繰越したものです。

次に、第一中学校撤去工事事前調査について、一般財源564万9千円を繰越したものです。

最後に、第七中学校耐震補強工事について、4,642万1千円を、未収入特定財源として、国府支出金1,428万3千円、地方債3,200万円と、一般財源13万8千円とともに繰越したものです。

番号 3 文化会館ふれあいまつりについて

文化会館ふれあいまつりについて、脊戸地域教育文化課長が諸報告資料に基づき、次のように説明した。

平成23年度の文化会館「ふれあいまつり」につきましては平成24年3月17日土曜日と3月18日日曜日の2日間の日程で開催され、参加数は約3,600人でした。

サークルを中心にふれあいまつり実行委員会を立ち上げ、サークルの1年間の成果の発表と多くの市民に「出会い、ふれあい、育ちあい」の機会を提供し、市民文化の向上を図る目的で開催されました。同時に、文化会館の事業として、シルバードバイザーの指導のもと、遊びの広場も開設しました。

日ごろの活動を通して習得した教養や技能、技術、趣味などを作品展や舞台発表をとおして、広く市民に公開し、市民文化

の普及に努めるとともに、喫茶などの模擬店などの出店や、バザールなどをおして、参加者同士の交流にも努めました。

番号 4 公民館まつりについて

公民館まつりについて、脊戸地域教育文化課長が諸報告資料に基づき、次のように説明した。

「公民館まつり」につきましては、平成24年3月9日金曜日から3月31日土曜日まで開催され、主なイベントにつきましては3月9日から11日の3日間に集中して開催され、参加数は延べ1,500人でした。

まつりは、公民館を地域に根ざす拠点として、実行委員会を組織し、企画、実施する中で、利用者層の拡大も視野に、市民の交流の場として成功させることを念頭に置いて取り組みがすすめられました。

ダンスパーティー、カラオケ発表会、サークル展示会、サークル舞台発表会、喫茶などの模擬店の出店、人形劇とお話しの会、子どもおもちゃ作り教室などの遊びコーナーなど、サークルが中心になり計画・準備を行い、市民の力を集めてのイベントであり、23年度も盛況のうちに無事終える事ができました。

長澤委員長

閉会宣言

午後1時50分

門真市教育委員会会議規則第25条の規定により署名する。

門真市教育委員会

委員長 長澤 信之

署名委員 藤原 定壽